

令和8年度 昭島市立清泉中学校
書写 年間指導計画・評価規準〔第1学年〕

学期	月	時数	単元名と内容	単元のねらい	観点別評価規準(主たるもの)		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
1 学期	4	1	漢字を分解してみよう	点画の種類を確かめ、穂先の向きや筆圧などに注意して点画を書くことができる。	点画の種類を確かめ、穂先の向きや筆圧などに注意して点画を書いている。	点画を書くなかで、穂先の向きや筆圧などを確かめている。	進んで穂先の向きや筆圧などを確かめ(③)、学習課題に沿って(②)点画を書こうとしている(④)。
		1	漢字の筆使い	点画の種類を確かめ、漢字の筆使いに注意して楷書で書くことができる。	点画の種類を確かめ、漢字の筆使いに注意して書いている。	毛筆で「天地」を書くなかで、漢字の筆使いを確かめている。	進んで(①)漢字の筆使いに注意し(③)、学習課題に沿って(②)「天地」を書こうとしている(④)。
		2	楷書に調和する仮名(いろは歌)	楷書に調和する仮名の筆使いや字形に注意して、整えて書くことができる。	楷書に調和する仮名の筆使いや字形に注意して、整えて書いている。	小筆で「いろは歌」を書くなかで、楷書に調和する仮名の筆使いや字形を確かめている。	積極的に楷書に調和する仮名の筆使いや字形に注意して、学習課題に沿って「いろは歌」を書こうとしている。
		2	文字の大きさと配列	文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書と楷書に調和する仮名で書くことができる。	文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書と楷書に調和する仮名で書いている。	決められたサイズ用の用紙に俳句を書くなかで、文字の大きさ、配列などを確かめている。	進んで用紙に合った文字の大きさ、配列などについて考え、学習課題に沿って小筆で俳句を書こうとしている。
	7	1	【コラム】文字の歴史を探索	1 漢字の歴史や、時代とともにさまざまな書体が誕生したことを理解することができる。 2 日本独自の文字である仮名が、漢字を元にして誕生したことを理解することができる。 3 篆書・隷書・草書の身近な使用例を探し、文字について興味を深めることができる。	漢字の書体の変遷や仮名の成立について理解している。	文字の大まかな歴史を確かめている。	積極的に文字の歴史について知ろうと、学習課題に沿って身近な使用例を調べようとしている。
		2	行書の特徴	楷書と行書の違いや、漢字の行書の筆使いの特徴を理解することができる。	楷書と行書の違いや、漢字の行書の筆使いの特徴を理解している。	速さを意識して書き比べる活動のなかで、両者の違いを確かめている。	積極的に速く書いたときの文字の特徴を捉え、学習の見通しをもって楷書と行書の違いや行書の筆使いの特徴を見つけようとしている。
	10	2	行書スイッチを入れよう	漢字の行書の特徴を理解することができる。	漢字の行書の点画や筆順の特徴を理解している。	行書で書かれた「緑」をなぞるなかで、行書の点画や筆使いの特徴を確かめている。	積極的に 行書の点画や筆順の特徴を考え、学習課題に沿って速く整えて書くための行書の特徴を押さえようとしている。
		3	点画の変化	漢字の行書の基礎的な書き方(点画の変化)を理解して、身近な文字を書くことができる。	漢字の行書の基礎的な書き方(点画の変化)を理解して、身近な文字を書いている。	毛筆で「大木」を書くなかで、行書の特徴<点画の変化>を確かめている。	進んで行書の書き方(点画の変化)を理解し、学習課題に沿って「大木」を書こうとしている。
	12	3	点画の連続	漢字の行書の基礎的な書き方(点画の連続)を理解して、身近な文字を書くことができる。	漢字の行書の基礎的な書き方(点画の連続)を理解して、身近な文字を書いている。	毛筆で「日光」を書くなかで、行書の特徴<点画の連続>を確かめている。	進んで行書の書き方(点画の連続)を理解し、学習課題に沿って「日光」を書こうとしている。
	2	2	【国語】季節のしおり	季節にまつわる詩歌や言葉を音読して味わうことができる。 これまでに学習したこと(楷書の筆使い／楷書に調和する仮名／文字の大きさと配列／行書の特徴)に注意して、季節の言葉を硬筆でなぞることができる。	今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	季節の言葉をなぞる活動のなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。	積極的に習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして季節の言葉をなぞろうとしている。
	3	1	情報収集の達人になろう	テーマを決めて情報を集め、資料から正しく情報を読み取り、整理することができる。 教科書P64の例を見て、集めた情報をノートにまとめる書き方を理解することができる。 これまでに学習したこと(漢字の筆使い／楷書に調和する仮名／文字の大きさと配列)を生かして、ノートに記録することができる。	今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	情報をノートに記録する活動のなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。	進んで習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして集めた情報をノートにまとめようとしている。
合計	20			評価方法	課題	課題	振り返りシート 課題取り組み状況 課題